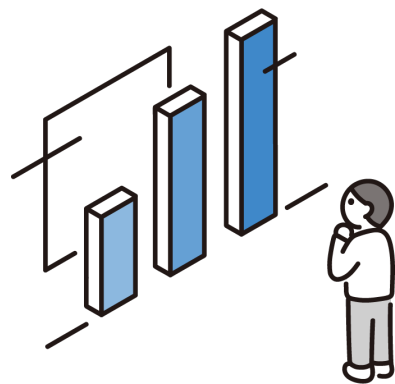




3分で分かる！LANSCOPE エンドポイントマネージャー クラウド版
クラウドで実現する PC・スマホ 一元管理

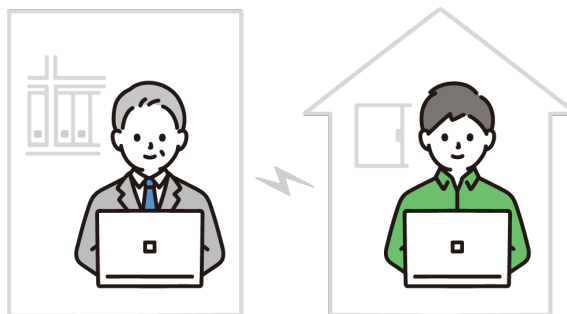
クラウドサービスならではの特長を活かしてデバイス管理の課題解決を支援！

IT 資産管理ツールを クラウド化したい



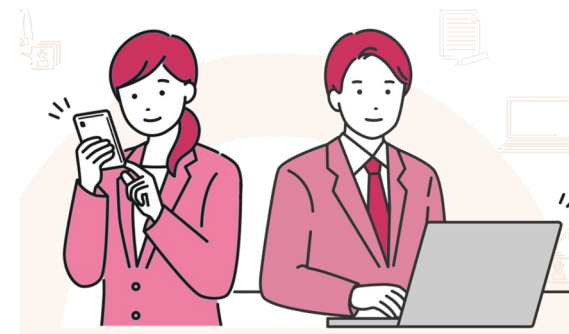
社内のシステムや業務用ソフトのクラウド化を進めており、IT 資産管理ツールもクラウドに移行したい。

所在を問わない デバイス管理を実現したい



出社・在宅・レンタルオフィスなど働く場所の多様化が進んでいる中でも、リアルタイムにデバイスを管理したい。

PC・スマホを クラウドで一元管理したい



管理の効率化のために、PC だけでなく、スマホやタブレットも同じツール・同じ管理コンソールで管理したい。

PC・スマホ・タブレットの一元管理をクラウドで実現
「使いやすい」管理コンソールで、充実の「IT 資産管理機能」と「MDM 機能」を実装

IT review 顧客評価No.1※

使いやすい管理コンソール

充実の PC 管理

操作ログ・セキュリティ

PC 管理に必要な機能を網羅

Apple・Google の認定プログラム対応

充実の「モバイル管理」



クラウド版 の提供開始から10年以上。安心の実績でデバイス管理を支援します。

サービス提供実績

導入実績 **10,000** 社
サービス提供 **10年** 以上

2012年よりサービス提供開始。
以来 9,000 社以上のお客様に導入。

市場シェアNo.1



クラウドサービスの
IT 資産管理ツール市場でシェア No.1

安心のサービス提供基盤



基盤に採用している AWS の認定、
クラウドサービスに関するガイドライン
規格の ISO27017 を取得。

クラウドで実現する PC 管理

Windows・macOS 管理に必要な機能を網羅 エンドポイントマネージャーなら Windows・Mac を一元管理

01 | 資産管理

Windows

macOS

デバイスのハードウェア情報／設定情報を自動取得。自動取得できない項目は任意項目として管理。資産台帳を効率的に作成します。

02 | セキュリティ

Windows

macOS

OS によって必要なセキュリティ対策は異なります。Windows のアップデート管理や記録メディア制御、macOS のシステム利用制御、ドライブ・ディスク暗号化の運用に必要な機能をエンドポイントマネージャーで提供します。

03 | 操作ログ

Windows

macOS

内部情報漏えい対策として欠かせない PC の操作ログを自動取得します。取得したログは最大5年分の保存が可能です。また、働き方の見える化を実現するレポートを自動作成し、従業員のマネジメントにも活用できます。



どの部署の、誰が、どのようなデバイスを利用しているのか、情報を自動取得し台帳化！

リストで確認できる項目・順序はカスタマイズ可能！ 1click でデバイスが持つハード・アプリなど詳細情報が確認可能

LANSCOPE									
リスト レシビ モニター レポート ログ ルール									
デバイス アプリ プロファイル アラート									
ネットワーク全体 ▼ iOS Android Windows macOS 🔍 検索 ⓘ									
デバイスの追加 インストール待ちデバイス ↺ ⋮									
☐	↑ 管理...	デバイスグループ	使用者名	OSタイプ	OSバージョン	電話番号	シリアル番号	デバイス管理名	LANSCOPE クライア
☐	1	総務課	江藤 花子	Android	9	090xxxxxxx	07bc78ce	SC-03D_0000000014	2022/09/02 09:30:35
☐	2	総務課	六角 富夫	Android	10	090xxxxxxx	07bc79ce	hammerhead_0000000059	2022/09/02 09:30:35
☐	3	営業1課	飯田 育三	iOS	14.4	080xxxxxxx	77WW8C9CA28	iPhone_000000028	2022/09/02 12:32:30
☐	4	人事課	江村 太郎	Android	11	080xxxxxxx	07bc80ce	N-04C_0000000020	2022/09/02 10:17:06
☐	5	営業部	橋中 栄一郎	Android	11	080xxxxxxx	07bc81ce	EB-A71GJ_0000000019	2022/09/02 04:25:31
☐	6	営業部	内田 健太	Android	11	080xxxxxxx	07bc76ce	L-22D_0000000016	2022/08/29 08:49:54
☐	7	営業1課	中田 真由美	Android	10	080xxxxxxx	FE1WRO7HA9EV	404KC_0000000023	2022/09/02 05:17:55
☐	8	営業1課	橘 秀雄	Android	11	090xxxxxxx	N3HXEFPWU9W	picasso_aapcus6jp_0000000...	2022/09/02 04:51:57
☐	9	総務課	森 太郎	iOS	14.4	080xxxxxxx	77WW8C9CA26	iPhone_000000026	2022/09/02 11:24:53
☐	10	営業1課	別所 哲郎	iOS	13.2	080xxxxxxx	77WW8C9CA29	iPhone_000000029	2022/09/02 03:10:04
☐	11	営業1課	吉田 勝平	Windows	Windows 10 Pro 10.0.1...	090xxxxxxx	DemoSerialNumber_00001	Surface Pro 5_0000000044	2022/09/02 08:23:27
☐	12	営業1課	加藤 信也	Windows	Windows 10 Pro 10.0.1...	090xxxxxxx	DemoSerialNumber_00002	Surface Pro 5_0000000045	2022/09/02 08:23:25
☐	13	営業1課	石井 健二	Android	9	080xxxxxxx	FE1WRO7HA9EV	404KC_0000000023	2022/09/02 05:17:55
☐	14	営業2課	平尾 晋作	Android	9	080xxxxxxx	07bc82ce	404KC_0000000018	2022/09/02 10:38:41
☐	15	営業2課	佐藤 理恵子	Android	10	080xxxxxxx	07bc83ce	404KC_0000000007	2022/09/02 05:03:03
☐	16	営業部	佐藤 新	iOS	14.2	080xxxxxxx	77WW8C9CA30	iPhone_000000030	2022/08/29 11:53:20
☐	17	営業1課	鈴木 一	iOS	14.1	080xxxxxxx	77WW8C9CA31	iPhone_000000031	2022/08/31 07:42:43
☐	18	営業2課	佐竹 信弘	iOS	13.5.1	080xxxxxxx	77WW8C9CA32	iPhone_000000032	2022/09/02 08:10:02
登録済みライセンス: 83 / 100									
1000 1 - 85件 / 全 85 件 < 1 > >									

Windows

Surface 3.0000000050 - デバイス詳細

管理No. 26

デバイスグループ

営業2課

使用者名

MO一郎

電話番号

-

ログオンユーザー名

ichiro.mo

最終稼働

42分前

管理情報

取得日時: Invalid date

検索

デバイスグループ

デバイス情報

アプリ名	アプリ種別	バージョン	デベロッパー	パッケージ名	インストール日時
Adobe Reader 8.1.4 - Japanese	デスクトップアプリ	1.2.1.10041		Adobe Reader 8.1.4 - Japane...	2020/09/24 00:00:41
Diskeeper Lite	デスクトップアプリ	1.2.1.10042		Diskeeper Lite	2020/09/24 00:00:42
DivX Web Player	デスクトップアプリ	1.2.1.10043		DivX Web Player	2020/09/24 00:00:43
Hotfix for Windows Media Format 11 ...	デスクトップアプリ	1.2.1.10044		Hotfix for Windows Media Fo...	2020/09/24 00:00:44
IBM 32-bit Runtime Environment for ...	デスクトップアプリ	1.2.1.10045		IBM 32-bit Runtime Environm...	2020/09/24 00:00:45
Intel(R) Graphics Media Accelerator ...	デスクトップアプリ	1.2.1.10046		Intel(R) Graphics Media Acce...	2020/09/24 00:00:46
Intel(R) PRO Network Connections Dr...	デスクトップアプリ	1.2.1.10047		Intel(R) PRO Network Connec...	2020/09/24 00:00:47
ISL Light 4.4.1823.48	デスクトップアプリ	1.2.1.10048		ISL Light 4.4.1823.48	2020/09/24 00:00:48
Java 8 Update 191	デスクトップアプリ	1.2.1.10049		Java 8 Update 191	2020/09/24 00:00:49
LANSCOPE MR	デスクトップアプリ	1.2.1.10050		LanScope Cat MR	2020/09/24 00:00:50
Lhaplus Version 1.50	デスクトップアプリ	1.2.1.10051		Lhaplus Version 1.50	2020/09/24 00:00:51
Media Center	ストアアプリ	1.2.1.10052		Media Center	2020/09/24 00:00:52
Message Center	デスクトップアプリ	1.2.1.10053		Message Center	2020/09/24 00:00:53
Microsoft .NET Framework 1.1 Hotfix...	デスクトップアプリ	1.2.1.10054		Microsoft .NET Framework 1...	2020/09/24 00:00:54

ネットワーク

セキュリティ

インストールアプリ

Microsoft Office

位置情報

操作ログ

レポート

アラート

リモート操作

クライアント

1 - 98件 / 全 98 件

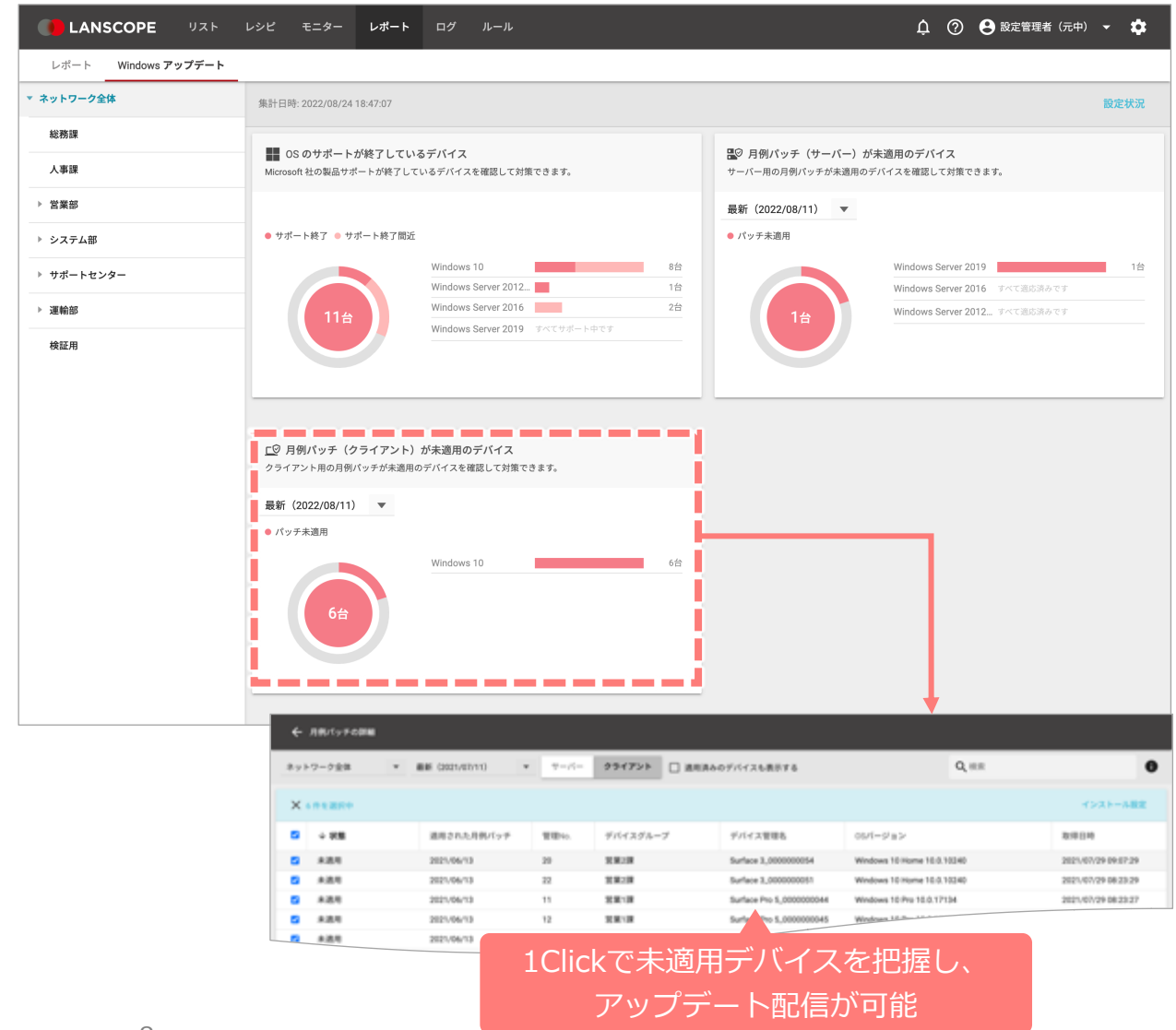
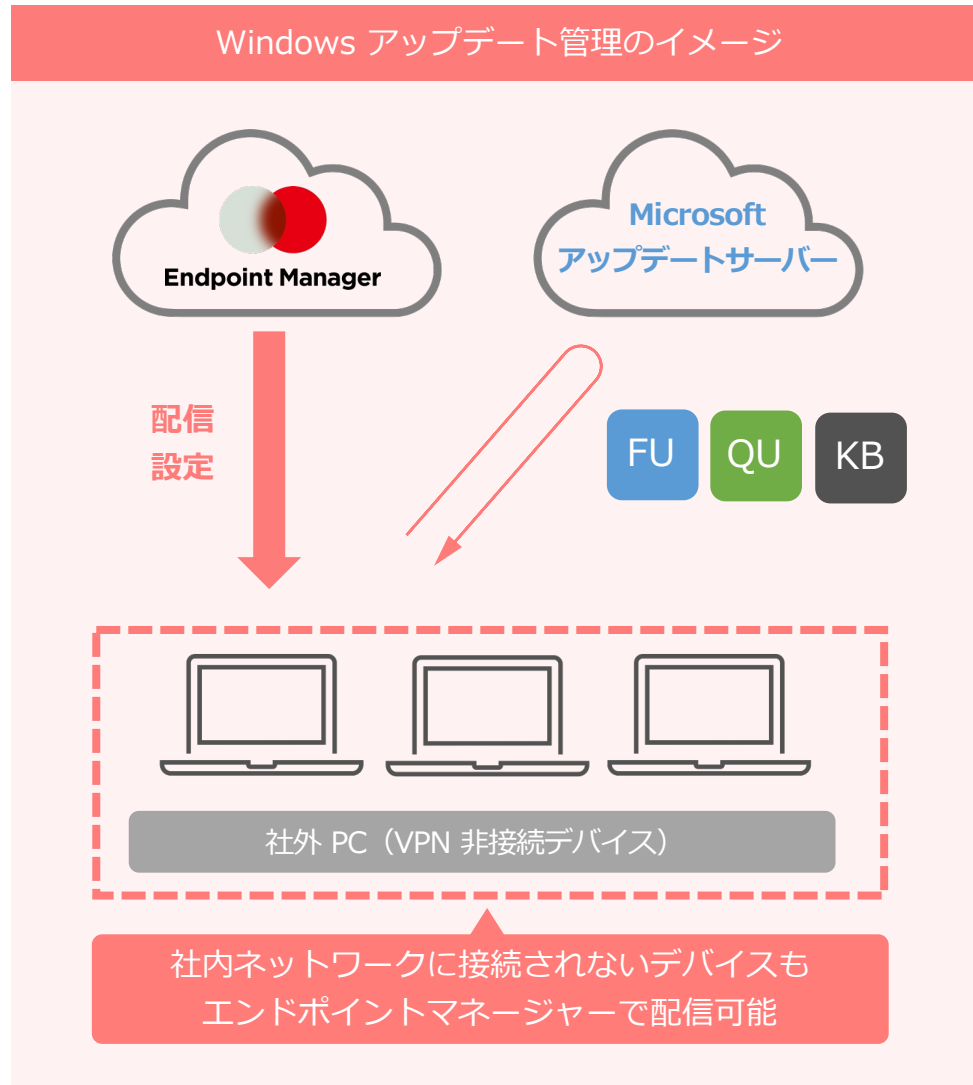
< 1 > >|

閉じる

1click でデバイスの詳細情報を確認

どの部署の、誰が、どのようなデバイスを利用しているか一覧で把握

Windows アップデートの適用状況を、“視認性の良い” レポート形式で把握



Windows・Mac デバイス 標準搭載の ドライブ・ディスク暗号化機能の運用管理をエンドポイントマネージャーで！

Windows : BitLocker

BitLocker の回復キーを自動取得できるので、デバイス毎にファイルや印刷で保存する必要がなくなります。



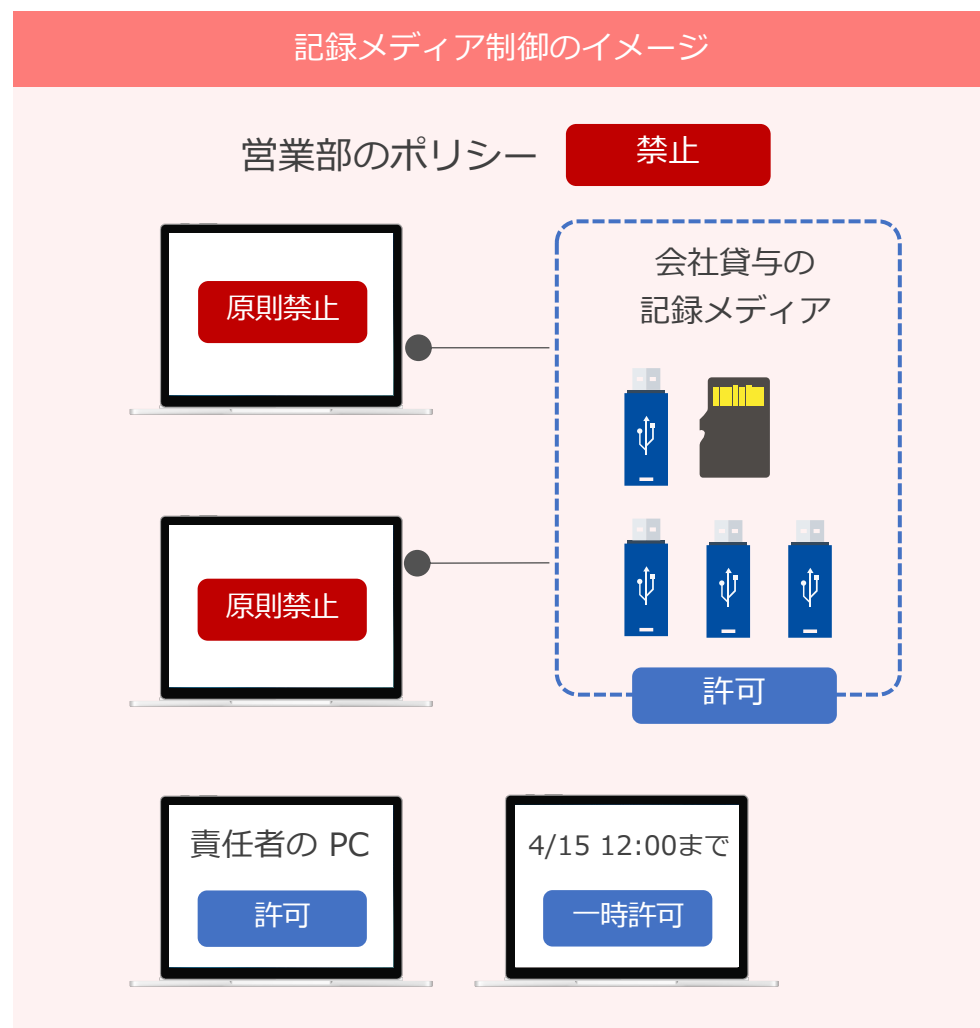
macOS : FileVault

FileVault の設定を強制化したり、復旧キーを自動取得します。



USB メモリなどの記録メディアの利用を制御し、情報漏洩を防止

グループ単位で禁止・読取専用・許可のいずれかから基本ポリシーを設定。特定記録メディアのみ許可/特定 PC のみ許可/特定時間のみ許可など柔軟な設定が可能。



← 記録メディア制御の全体設定

デバイスグループ

ネットワーク全体

総務課

人事課

営業部

システム部

サポートセンター

運輸部

検証用

ネットワーク全体の設定

全体設定

グループで管理しているデバイス全体に対して読み取り専用/禁止に関する設定をします。

☐ 許可する (書き込み/読み取り可)

☐ 読み取り専用にする

☒ 禁止する

除外設定

禁止または読み取り専用の設定をしている場合に、除外する記録メディアを設定する

☒ 設定する

指定した記録メディア毎に許可/読み取り専用にする

記録メディアの個別設定

その他の設定

共通設定

禁止時にポップアップで通知する

☒ 通知する

タイトル *

禁止通知 - 記録メディア使用禁止

メッセージ *

記録メディアの使用は、社内ポリシーによって禁止されています。

%MEDIA%

過去に入力された通知設定から引用

※ メッセージに以下のキーワードを入力すると、禁止時の各情報に変換されます。

%TIME% : 抵触時の日時

%MEDIA% : 記録メディアの情報

特定の記録メディアを許可

シリアル No	ベンダー ID	プロダクト ID	許可	読み取り専用
35F37B7FB15A03FF91841A...			☐	☐
C2E830DCE0193A38B65964...			☐	☐
f84067126ca57b1	0x0457	0x0151	☐	☐
f84067126ca57b2	0x0457	0x0151	☐	☐
f84067126ca57b3	0x0457	0x0151	☐	☐

禁止時には利用者にメッセージを表示

「どの部署の」「誰が」「いつ」「何をしたのか」をリアルタイムに取得

取得した操作ログは2年間保存され、検索によるログの抽出と CSV ファイルによる出力が可能。ログ運用オプションの導入で最大5年保存されます。

The screenshot shows the LANSCOPE web interface for log management. The main table lists operations with columns for time, user, log type, event, title, and file path. Two alert pop-ups are overlaid on the table:

- ファイル操作アラート** (File Operation Alert): 実行したファイル操作は、社内ルールに違反しています。 (The performed file operation violates the internal rules.)
- アプリケーション禁止** (Application Prohibition): 起動しようとしたアプリケーションは、社内ルールによって禁止されています。 (The application to be launched is prohibited by the internal rules.)

違反操作があった場合は、リアルタイムに警告通知が可能

取得できる操作ログ

ログオン・ログオフログ

電源ON・OFF・ログオン・ログオフのログを取得できます。

ウィンドウタイトルログ

デバイス上での閲覧画面（ウィンドウタイトル・アプリ名）のログを取得できます。

ファイル操作ログ

デバイス上でのファイル操作（ファイル・フォルダのコピー／移動／作成／上書き／削除／名前の変更）でのログを取得できます。

Web アクセスログ※1

Webサイトの閲覧、Webメールやクラウドストレージのアップロード／ダウンロードログを取得できます。

プリントログ

印刷状況を記録し、ドキュメントやプリンター、PCごとに印刷枚数を集計できます。

周辺機器・通信機器接続ログ※2

USB メモリなどの周辺機器、Wi-Fi・Bluetooth などへの接続／切断などのログを取得できます。

アプリ稼働・アプリ通信ログ※3

バックグラウンドで稼働しているアプリ情報、通信元／先のIPアドレスやポート番号、アプリのハッシュ値を取得できます。

※1 macOS は Web サイトの閲覧ログのみ対応しています。また対応ブラウザは Microsoft Edge・Google Chrome・FireFox・Safari です。

※2 macOS は周辺機器接続ログのみ対応しています。

※3 外部脅威調査オプションの導入が必要です。尚、macOS は非対応です。

ChatGPT (<https://chat.openai.com/>) の書き込み内容 = 質問内容の取得に対応、利用実態の見える化に！

対応 OS は Windows、対応ブラウザは Google Chrome・Microsoft Edge です。



社内で利用ガイドラインを作ったまでは
良いけど、規定通りの利用ができていますか？

そもそも、
どんな使い方をしているんだろう？？

個人情報や機密情報を ChatGPT に
書き込んでいないだろうか・・・

デバイス詳細

2023/05/23 10:00 ~ 23:59 Webアクセス

アラートになったログのみ表示する

日時	ログオンユーザー名	ログの種類	イベント	稼働時間	タイトル	URL
2023/05/23 10:11:13	motex	Webアクセス	閲覧	00:00:11	新しいタブ - Google Chrome	chrome://newtab/
2023/05/23 10:11:25	motex	Webアクセス	閲覧	00:00:03	chatgpt - Google 検索 - Google Chrome	https://www.google.com/search?
2023/05/23 10:11:28	motex	Webアクセス	閲覧	00:00:09	Introducing ChatGPT - Google Chrome	https://openai.com/blog/chatgpt
2023/05/23 10:11:38	motex	Webアクセス	閲覧	00:00:01	無題 - Google Chrome	
2023/05/23 10:11:39	motex	Webアクセス	閲覧	00:00:40	https://chat.openai.com - Google Chrome	https://chat.openai.com/
2023/05/23 10:12:02	motex	Webアクセス	書き込み	00:00:00	https://chat.openai.com	https://chat.openai.com/
2023/05/23 10:12:36	motex	Webアクセス	閲覧		Google Chrome	https://chat.openai.com/
2023/05/23 14:06:05	motex	Webアクセス	閲覧		https://chat.openai.com	https://chat.openai.com/
2023/05/23 14:06:35	motex	Webアクセス	閲覧		https://chat.openai.com/?model=	https://chat.openai.com/?model=
2023/05/23 14:09:10	motex	Webアクセス	閲覧		https://chat.openai.com/?model=	https://chat.openai.com/?model=

書き込み内容

上司に対して送るメール文面を以下の要素を含む形で作成してください。・納期を超えたことに関するお詫び・原因は、突然の相談を受けそちらに集中してしまった・再発防止を含めた対策の記載

プログラム名

chrome.exe

ログオンユーザー名

motex

ログの種類

Webアクセス

イベント

書き込み

稼働時間

00:00:00

タイトル

https://chat.openai.com

URL

https://chat.openai.com/?model=text-davinci-002-render-sha

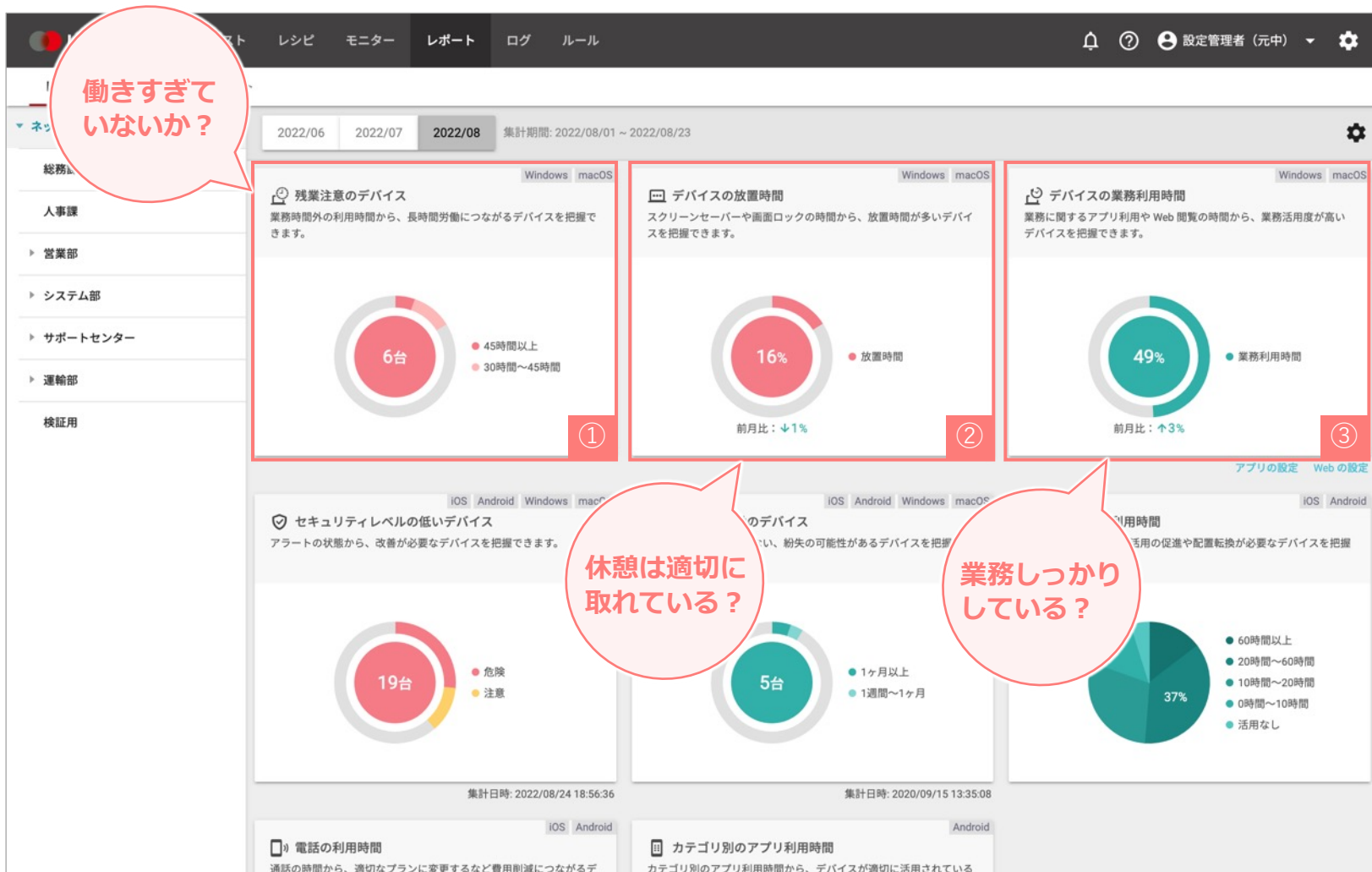
グループ単位で違反操作の発生状況を見える化し、Click 操作で詳細を確認

レポート形式で確認できるのは過去3ヶ月分です。



設定できる操作ログのアラート	W	m
指定した文字列が含まれるウィンドウタイトル	☐	☐
一定枚数以上の印刷	☐	☐
指定したキーワードがドキュメント名に含まれる印刷	☐	☐
Web サイト閲覧 (タイトル / URL)	☐	☐
Web サイトのアップロード/ダウンロード (タイトル / URL)	☐	☐
Web サイトの書き込み (タイトル / URL)	☐	☐
指定したキーワードが含まれるファイル操作	☐	☐
ドライブの追加	☐	☐
ドライブに追加された記録メディアへの書き込み	☐	☐
ローカル共有フォルダーの作成または書き込み	☐	☐
Outlook メールへのファイル添付	☐	☐
機密フォルダー内での操作	☐	☐
CSV ファイルへの出力	☐	☐
ネットワーク上の共有フォルダーへの書き込み	☐	☐
指定した SSID / BSSID への接続	☐	☐
Bluetooth 接続	☐	☐

「長時間働きすぎていないか？」 「休憩は適切に取れているか？」
「業務をしっかりとっているか？」の切り口でレポート化



① 残業注意のデバイス

業務時間外の稼働から、申請外の残業や働きすぎにつながるデバイスをみつめます。

＜集計単位は1ヶ月間＞

- ・ 30時間～45時間
- ・ 45時間以上

② デバイスの放置時間

スクリーンセーバー・画面ロックの時間から利用していない時間が多いデバイスをみつめます。

＜集計単位は1ヶ月間＞

- ・ 放置時間
- ・ 前月比

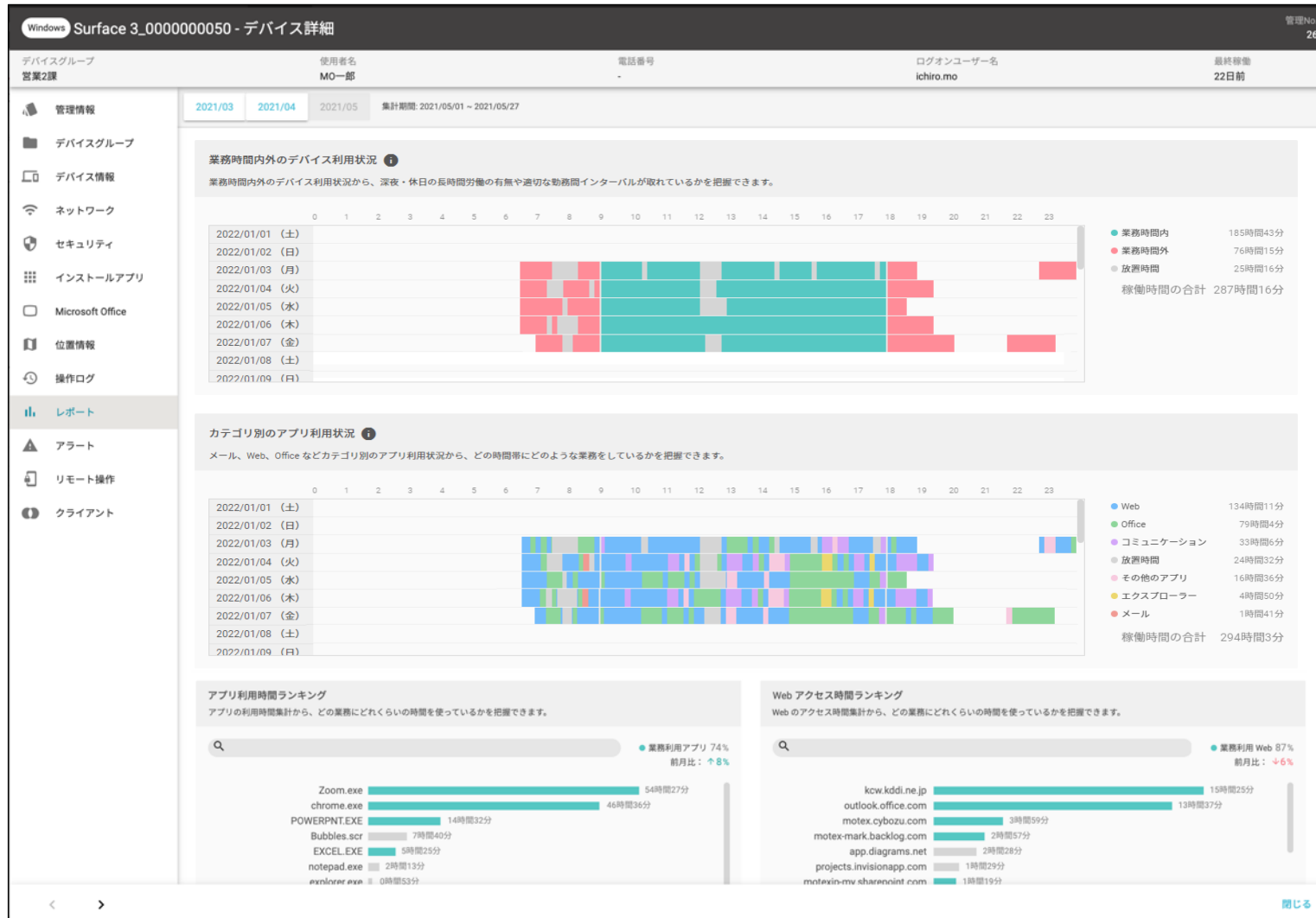
③ デバイスの業務利用時間

業務に関するアプリやWebの利用時間から業務での活用度が高いデバイスをみつめます。

＜集計単位は1ヶ月＞

- ・ 業務利用時間
- ・ その他

PC の操作ログからデバイス単位で活用状況をレポート化



○業務時間内・業務時間外の利用時間

個人の1週間のPC稼働時間の割合を表示

- ・業務時間内 ○○時間
- ・業務時間外 ○○時間
- ・放置時間 ○○時間
- ・稼働時間合計 ○○時間

○アプリ別の利用時間

アプリ別の稼働情報を解析

10分間の内最もアクティブなアプリを表示

- ・メール
- ・Office
- ・エクスプローラー/Finder
- ・Web
- ・その他アプリ
- ・スクリーンセーバー

○アプリ利用時間ランキング

アプリ毎のアクティブ稼働時間のランキング

- ・業務アプリ
- ・その他アプリ
- ・業務アプリ比率 ○○%アップ/ダウン（前月比）

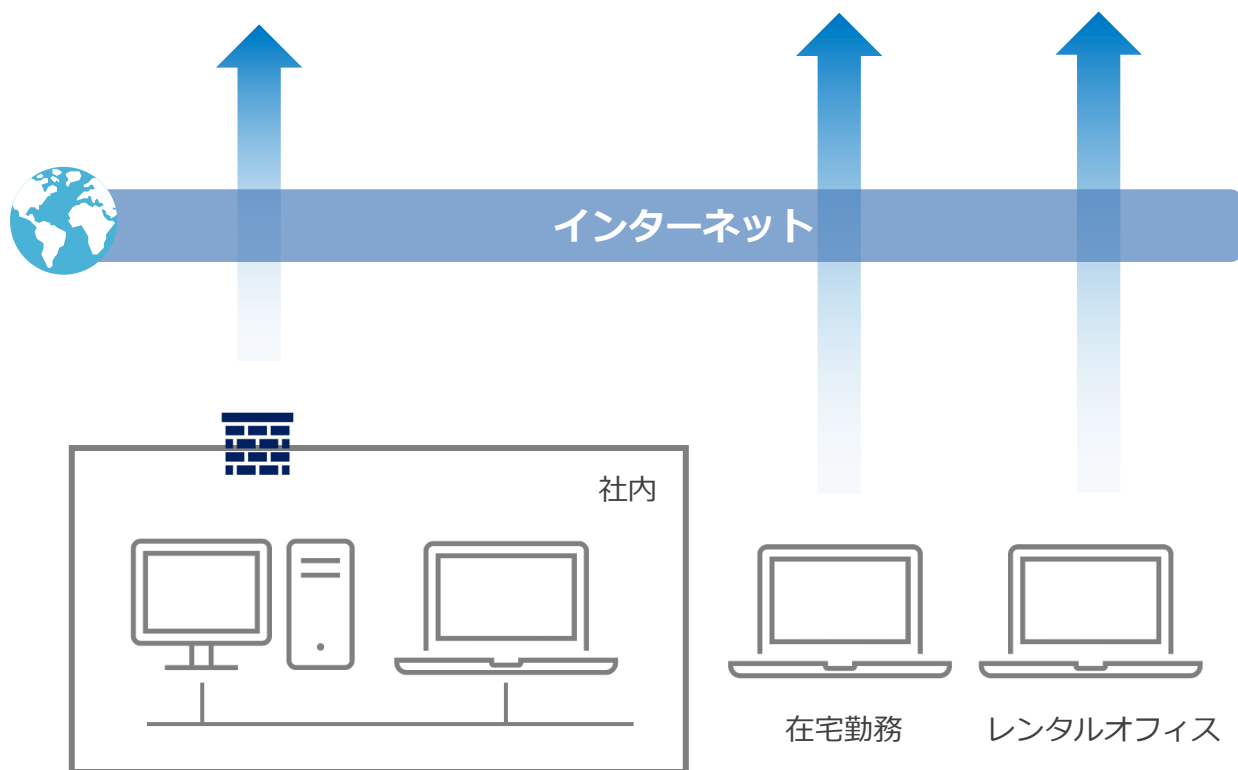
○Webアクセス時間ランキング

Webのアクティブ稼働ドメインのランキング

- ・業務Web
- ・その他Web
- ・業務アプリ比率 ○○%アップ/ダウン（前月比）

エンドポイントマネージャー クラウド版なら、
デバイスの所在（社内/社外）を問わず管理できる

エンドポイントマネージャー クラウド版

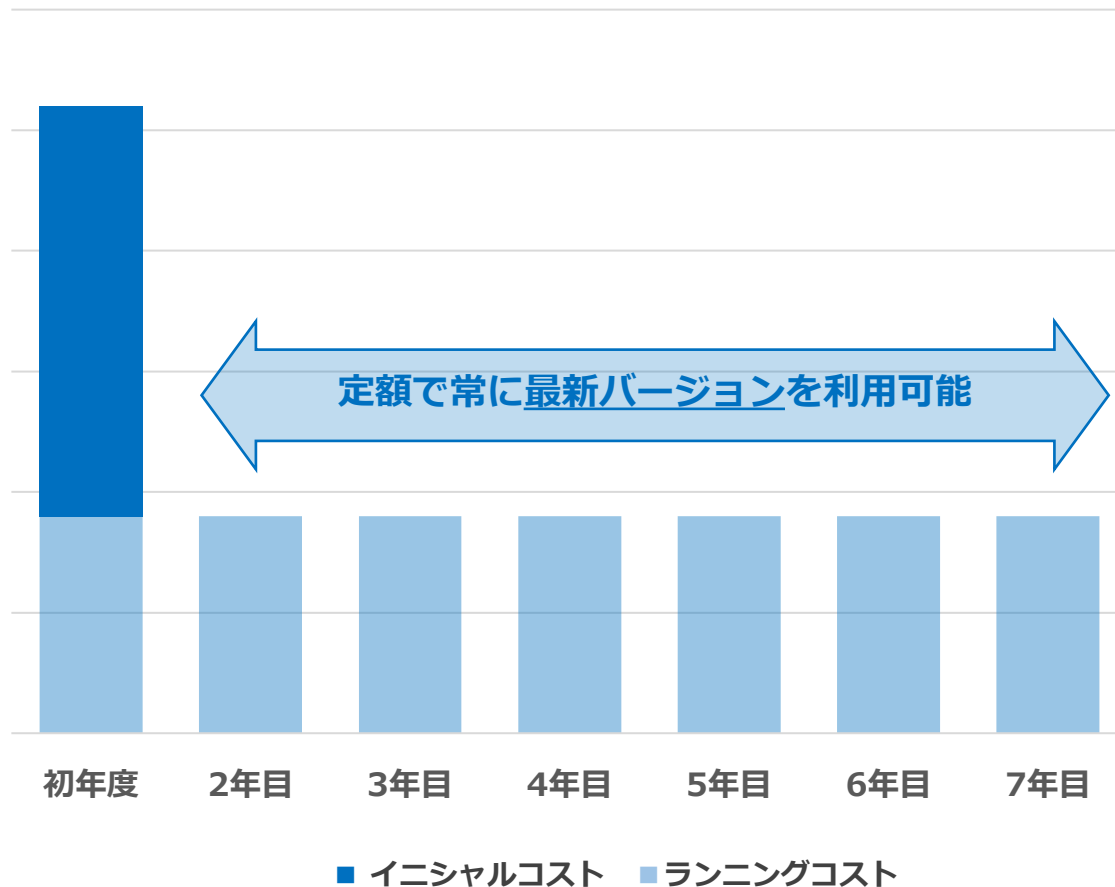


- ✓ 社内・社外問わず、インターネットにデバイスが接続されていれば、リアルタイムな管理が可能。VPN 接続の必要なし。
- ✓ PC を持ち出すこと、テレワーク環境ならではの機能を実装。
- ✓ クラウドなので、エンドポイントマネージャー クラウド版のライセンスと管理デバイスがあればすぐに始められる。
- ✓ エンドポイントマネージャー クラウド版なら PC に加えてスマホも管理できる。

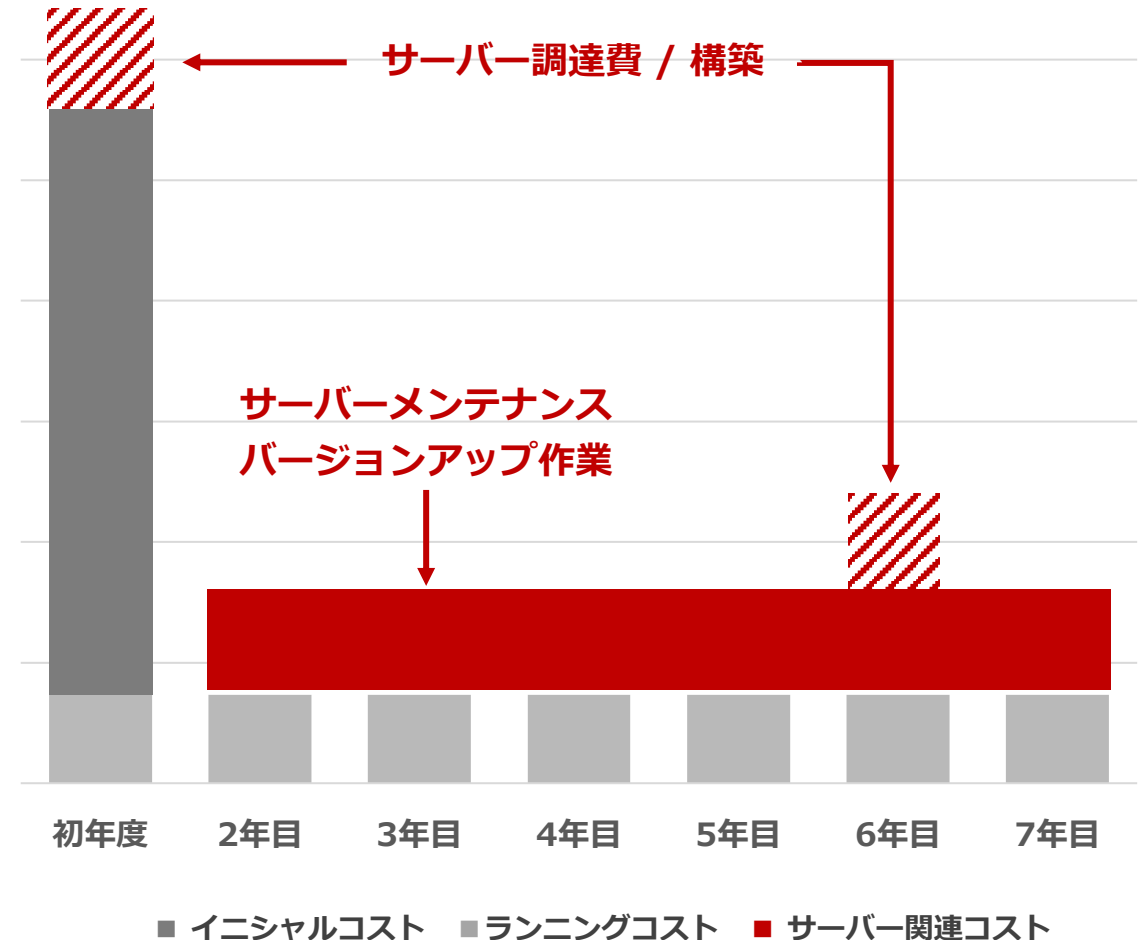
クラウド（SaaS）最大の特長は、**ライセンス利用料のみで常に最新バージョンの利用が可能です**

ライセンス費用のみで考えればオンプレミス版の方が安価な一方で、サーバー関連のコストも鑑みる必要があります

<エンドポイントマネージャー クラウド版>



<オンプレミス製品>



クラウド版ならサーバーのメンテナンスから解放され、製品の運用に集中できます！

また、PC だけでなく、スマホも同じコンソールで一元管理可能です

		 Endpoint Manager Cloud	オンプレミス製品
コスト	サーバー費用	不要	必要
	ライセンス費用	イニシャル+ランニング または ランニング費用 プランを2つ用意	イニシャル+ランニング
サーバー	調達	不要	必要
	構築	不要	必要
	メンテナンス パッチ適用/容量管理	不要	必要
製品 バージョンアップ	サーバー	不要	必要
	クライアント	必要（自動アップデート）	必要（サーバーから配信）
管理対象デバイス	Windows・macOS	○	○
	iOS・Android	○	×

充実のモバイル管理



Apple Business Manager・Android Enterprise を利用する場合、利用条件があります。
詳細はお問い合わせください。

スマホ管理に欠かせない Apple Business Manager・Android Enterprise にも対応

Apple Business Manager・Android Enterprise は MDM と組み合わせて利用する Apple・Google が提供するプログラムです。

01 | MDM としての基本機能

iOS

Android

デバイス情報や位置情報の自動取得、リモートロック・ワイプなどスマホ・タブレットを管理するための基本的な機能を網羅しています。

02 | Apple Business Manager

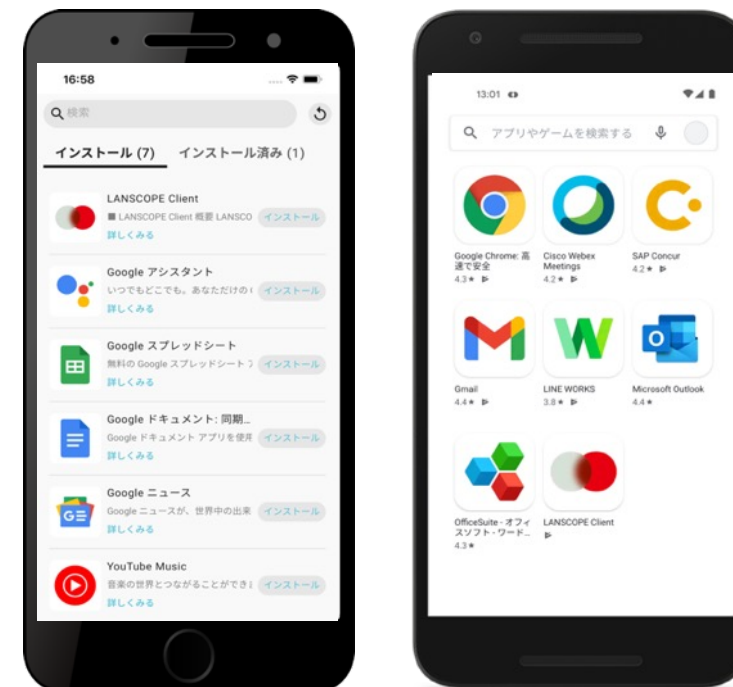
iOS

デバイスを効率的に エンドポイントマネージャーの管理下に置き（自動デバイス登録：DEP）、アプリの配信（VPP）やデバイスの利用制御などを実現できる Apple 社が提供するプログラムです。

03 | Android Enterprise

Android

Android Enterprise は、より高度なデバイス管理を実現できる Google 社が提供するプログラムです。Play ストアに表示するアプリを限定したり、アプリをデバイスに強制インストールが可能です。また初期化の禁止やアカウントの追加・変更の禁止など、デバイスの利用制御が可能です。



Apple Business Manager = 自動デバイス登録（DEP） + アプリの一括配信（VPP）

Apple Business Manager とは

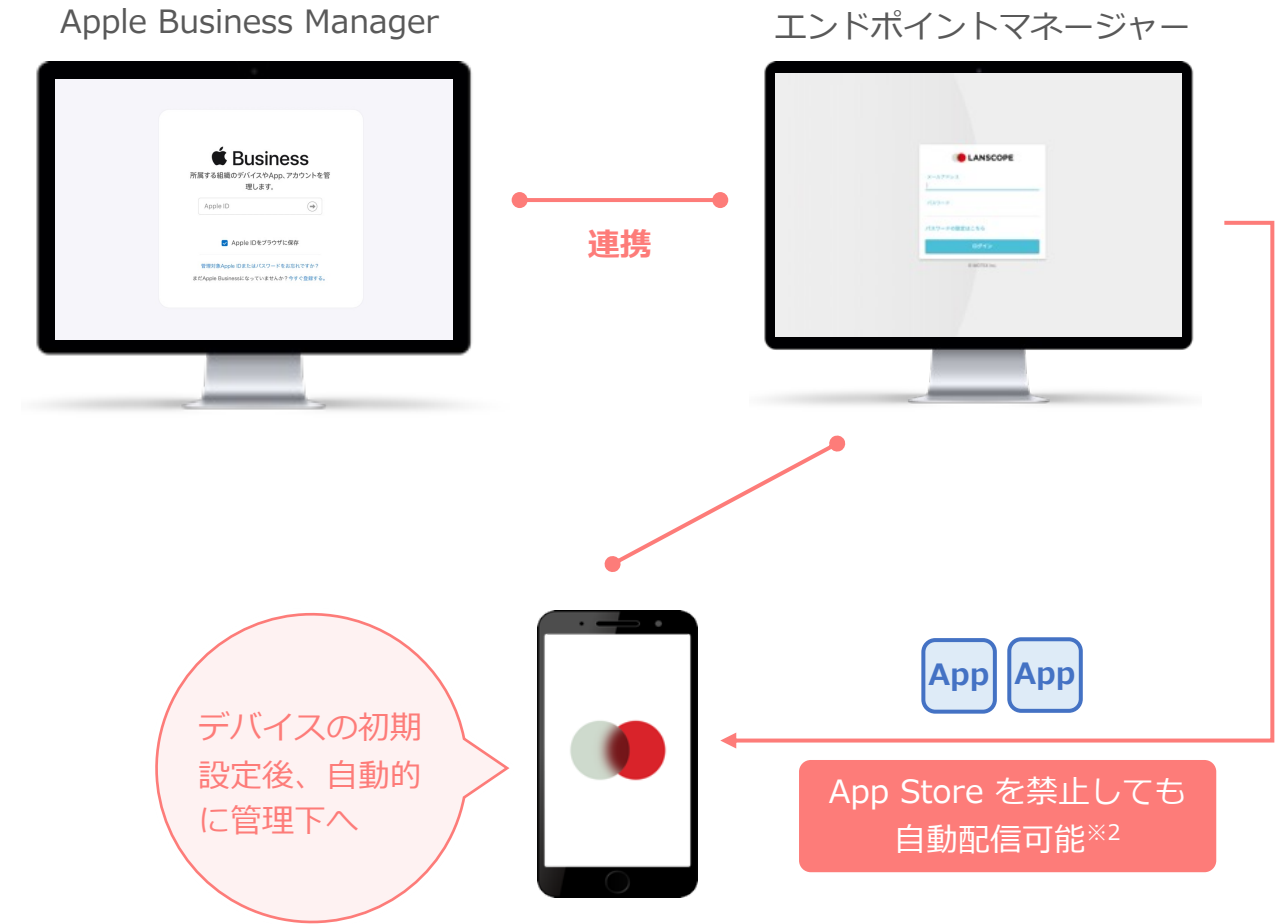
ABM はデバイスを効率的にエンドポイントマネージャーの管理下に置き、アプリの配信やデバイスの利用制御などを実現できる Apple 社が提供するプログラムです。

自動デバイス登録（旧称 DEP）

MDM 構成プロファイルのインストールと監視モードへの適用を自動化します。ABM とエンドポイントマネージャーを連携し、デバイスの初期設定を効率化。

アプリの一括配信（旧称 VPP）※1

Apple ID の設定有無に依存せず、アプリの一括配信が可能。App Store の利用を禁止し、許可したアプリのみ利用を認めるなどの設定が可能です。



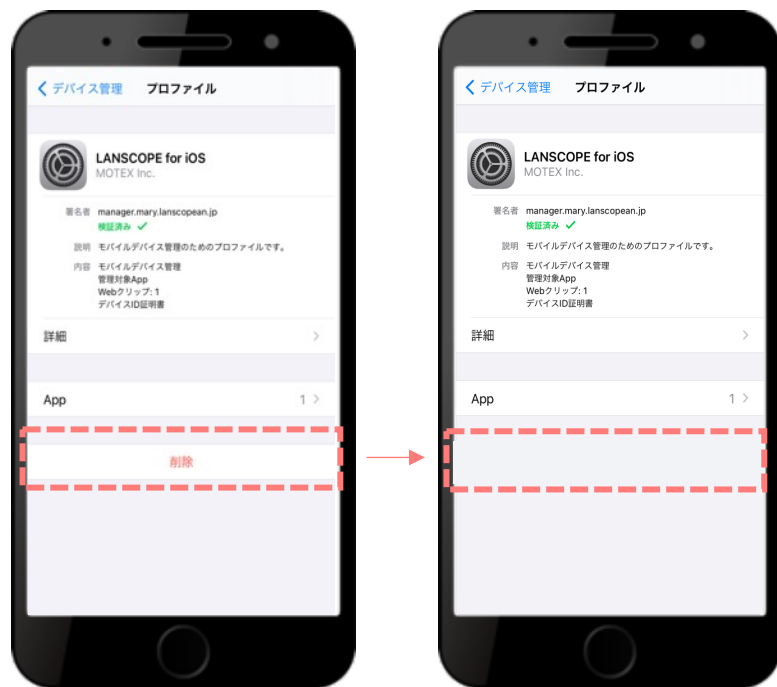
※1 オプション機能です。

※2 デバイスを監視モードに設定する必要があります。

自動デバイス登録を利用することで、デバイスを監視モードに適用

監視モードに適用することで、より幅広いデバイス管理を実現します。

● MDM 構成プロファイルの削除禁止



- 自動デバイス登録 未利用 -

- 自動デバイス登録 利用 -

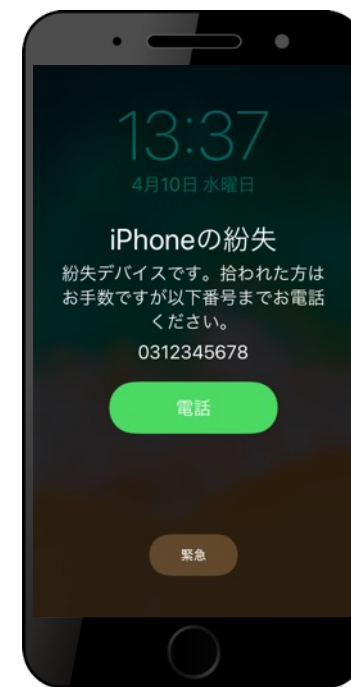
● 監視モードデバイス専用の特定プロファイルの適用



監視モード（監視対象のみ）で適用できるプロファイルの例

- ・ App Store の利用禁止
- ・ AirDrop の利用禁止
- ・ Wi-Fi ペイロードによってインストールされた Wi-Fi ネットワークのみに接続する
- ・ ソフトウェア・アップデートの延期（最大90日）

● 紛失モードの利用

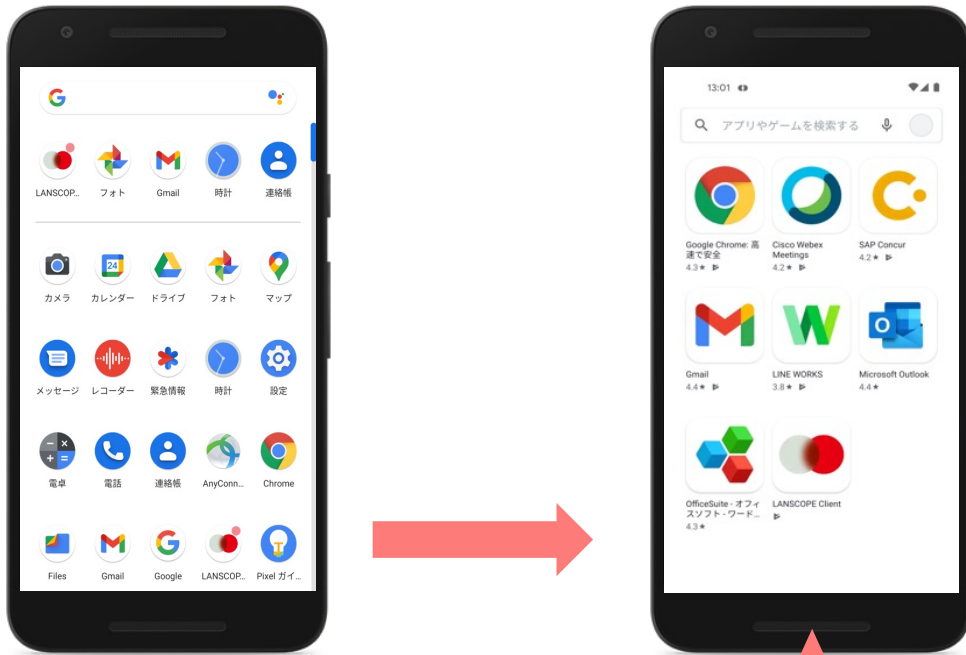


- ・ 画面上へのメッセージ表示
- ・ ロック解除を禁止
- ・ 位置情報の強制取得

Android Enterprise はアプリの配信やデバイスの利用制御など、より高度なデバイス管理を実現できる Google 社が提供するプログラムです。Android Enterprise の利用は無料ですが、事前に利用申請が必要です。

Full Device Management

エンドポイントマネージャーで許可した範囲で、スマホ・タブレット本来の機能を利用してもらいつつ、アプリ管理やセキュリティ対策を実現できます。



許可したアプリのみ
Play ストアに表示

キオスクモード

特定のアプリ以外利用できないようにする（Play ストア等、設定アプリ、ホームボタンなども利用不可）など、デバイスの用途を限定できます。



飲食店の注文用タブレットなど
用途がごく限られる場合に利用

No	機能	
1	パスワード再設定	デバイスに別のパスワードを上書きで設定できます。
2	パスワードポリシー	桁数や有効期限など設定するパスワードのルールを設定できます。
3	物理的な外部メディアの利用禁止	SDカードなど物理的な外部メディアの利用を禁止できます。
4	USB接続禁止	ストレージとしての接続やデータ転送を禁止できます。
5	NFCによるデータ転送禁止	NFCによるデータの転送を禁止できます。
6	Bluetooth機器の接続禁止	Bluetooth機器の接続を禁止できます。
7	デバイスの初期化禁止	デバイスの初期化を禁止できます。
8	日付・時刻の変更禁止	日付や時刻の変更を禁止できます。
9	デバッグ機能・セーフブートの利用禁止	デバッグ機能・セーフブートの利用を禁止できます。
10	位置情報設定の有効化	ポリシー適用時に位置情報モードを有効にできます。
11	充電中のスリープモードの無効化	充電中に画面がスリープ状態にならないように設定できます。
12	カメラの利用禁止	カメラの利用を禁止できます。
13	スクリーンショットの取得禁止	スクリーンショットの取得を禁止できます。
14	マルチユーザーの利用禁止	ユーザーアカウントの複数作成や切り替えを禁止できます。
15	アカウント管理の変更禁止	Googleアカウントの追加などアカウントの変更を禁止できます。
16	ネットワークの選択禁止	Wi-Fiネットワークの選択を禁止できます。
17	Wi-Fi設定	Wi-FiのSSIDやパスワードなどをデバイスに設定できます。
18	OS アップデートの制御	30日間 OS のアップデートを禁止するなどの設定ができます。

19	アプリ配信	アプリを指定して、デバイスへインストールができます。
20	Play ストア管理	Play ストアに表示するアプリを設定できます。
21	アプリ権限設定	アプリを利用するための権限などを設定できます。
22	アプリの自動更新設定	Play ストアアプリの自動更新を設定できます。
23	提供元不明アプリのインストール禁止	Playストアを経由しないアプリのインストールを禁止できます。
24	キオスクモード	特定アプリ以外利用できないようにするなど利用を限定できます。



キオスクモードは、Android Enterprise の機能の一つです。キオスクモードの設定を有効にしない場合は、Full Device Management として管理できます。

ライセンス体系・価格表・無料体験版

ライセンス体系

提供機能（ベーシック／ライトA／ライトB いずれか 必須購入 ）	対象 OS				ライセンス体系		
	i	A	W	m	ライトA PC 資産管理・モバイル管理	ベーシック Win・Mac 全機能が利用可能	ライトB Win・Mac 操作ログを取得
デバイス情報の取得（ハード・ソフトウェア情報取得）	●	●	●	●	●	●	▲ ^{*1}
アプリ / ファイル配信	●	●	●	●	●	●	—
ソフトウェア・アプリの利用禁止	●	●	●	—	●	●	—
メッセージ・アンケート	●	●	●	—	●	●	—
Windows アップデート管理	—	—	●	—	●	●	—
記録メディア制御	—	—	●	●	●	●	—
操作ログ（Windows・macOS）	—	—	●	●	—	●	●
操作ログ（iOS・Android）	●	●	—	—	●	— ^{*3}	—
リモートロック・ワイプ	●	●	●	●	●	●	●
位置情報の取得	●	●	●	—	●	●	—
Apple Business Manager・Android Enterprise	●	●	—	●	● ^{*2}	— ^{*3}	—

+オプションを選択

24/365 紛失サポート	●	●	●	●
VPP	●	—	—	—
外部脅威調査	—	—	●	—
ログ運用	—	—	●	●
Web フィルタリング	●	●	●	—
デバイス検査	—	—	●	—

*1 取得した操作ログの管理に必要なデバイス情報の管理（ログオンユーザー名、利用者名など）が可能です。

*2 VPP はオプション機能です。

*3 iOS・Android 向けの機能ため、ライトA ライセンスを購入してください。

価格表（価格は税抜き表示です）

	ライセンス	プランⅠ（都度更新/登録+年間ライセンス）		プランⅡ（都度更新/定額）	プランⅢ（自動更新）	
		登録料（初回のみ）	年間利用料	年間利用料	月額利用料	年間利用料
必須購入	初期費用			30,000円/契約	30,000円/契約	30,000円/契約
	ベーシック	6,800円/台	3,600円/台	6,000円/台	500円/台	6,000円/台
	ライトA		1,200円/台	3,600円/台	300円/台	3,600円/台
	ライトB		2,400円/台	4,800円/台	400円/台	4,800円/台
オプション	地図利用料		8,400円/契約			
	24/365紛失サポート		1,800円/台	1,800円/台	150円/台	1,800円/台
	VPP*2		1,200円/台	1,200円/台	100円/台	1,200円/台
	外部脅威調査*3		1,200円/台	1,200円/台	100円/台	1,200円/台
	ログ運用*3		1,200円/台	1,200円/台	100円/台	1,200円/台
	Web フィルタリング		1,200円/台	1,200円/台	100円/台	1,200円/台
	デバイス検査		1,800円/台	1,800円/台	150円/台	1,800円/台
アップグレード*1	ライトA アップグレード		2,400円/台			
	ライトB アップグレード		1,200円/台			

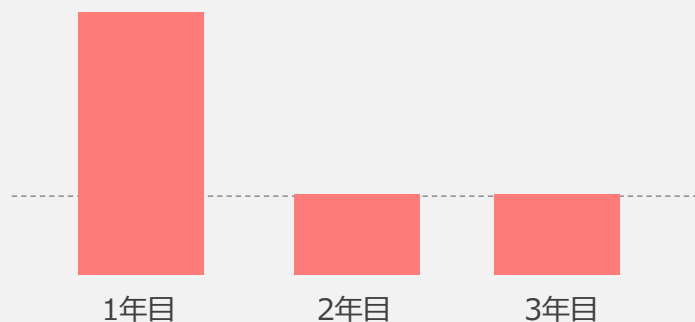
*1 プランⅢの場合、ライトA またはライトBを解約し、ベーシックを新規で申込みいただきます。その際、初期費用（30,000円/契約）は必要ありません。また環境引き継ぎが可能です。ライトA → ライトB、ライトB → ライトA への移行は不可、ベーシックからライトへのダウングレードはできません。

*2 ライトB のみ購入している場合は、購入できません。ライトA またはベーシックの購入が必要です。

*3 ライトA のみ購入している場合は、購入できません。ライトB またはベーシックの購入が必要です。

ランニング費用を抑えるプラン

プランⅠ



登録料（初年度のみ）

6,800円/台

- + ライトA 利用料 1,200円/台
- + ライトB 利用料 2,400円/台
- + ベーシック 利用料 3,600円/台

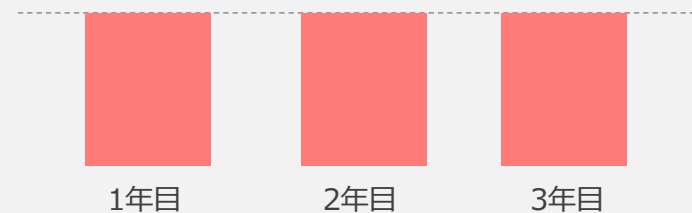
（プランⅠの魅力）

3年以上継続利用するならプランⅡ・プランⅢ よりオトク



イニシャル費用を抑えるプラン

プランⅡ・プランⅢ



ライトA 利用料 3,600円/台

ライトB 利用料 4,800円/台

ベーシック 利用料 6,000円/台

- ・ 初期費用として台数を問わず1契約/¥30,000が必要です
- ・ プランⅢは月額払い。表記は1年間利用した場合の費用です。

（プランⅡ・プランⅢの魅力）

初期コストが抑えられるので、少ない予算でも導入しやすい



60日間無料で体験できます！

体験版を利用したお客様の7割が製品版をご導入いただいています



設定したポリシーや取得した情報をそのまま製品版へデータ引き継ぎが可能です

エンドポイントマネージャー クラウド版の体験版は 60日間利用できます。十分に機能を検証していただき、ご検討ください。

設定したポリシーや取得した情報を含め、そのまま製品版へのデータ引き継ぎが可能です。

また体験版利用中も、弊社サポートセンターにお電話やメールで問い合わせが可能。マニュアルやオンラインで学べるトレーニング動画も公開しています。



製品に関するお問い合わせ

■ 営業本部

大阪本社 06-6308-8980
東京本部 03-3455-1811
名古屋支店 052-253-7346
九州営業所 092-419-2390
E-mail sales@motex.co.jp

ご導入後の製品利用に関するお問い合わせ

サポートセンター 0120-968995（携帯・PHSからは06-6308-8981）
お電話受付時間 9:30～12:00/13:00～17:30（平日、祝祭日除く）
Email お問い合わせ support@motex.co.jp

- ・記載の会社名および製品名・サービス名は、各社の商標または登録商標です。
- ・製品の仕様・サービスの内容は予告なく変更させていただく場合があります。
- ・MOTEX はエムオーテックス株式会社の略称です。